

飯山市中学校適正規模等審議会 審議内容を市長に答申しました



△木内市長に答申する益地恵一会長。

▽中学校の通学区域に関して：中学への進学の際、小学校区を割らない。A校：飯山小学校・秋津小学校・木島小学校 B校：泉台小学校・常盤小学校・東小学校・戸狩小学校・岡山小学校
▽中学校の配置に関して：校舎は、現在の校舎を使用する。A校：第一中学校 B校：第二中学校

▽統合時期に関して：平成21年度ないし22年度をめどに統合することが望ましい。
▽保護者や市民に十分な説明を行い、理解を得るよう努めること。
▽教育力向上のため、義務教育と高等教育の連携について、早急な検討に入る必要がある。

これに対して木内市長は、「頂いた答申は、しつかり研究・検討させていただく」と答え、市として現状を十分に考慮しながら、方針を決めたいとする意向を伝えました。

昨年9月から、市内3中学校の統合も視野に入れながら適正な学校規模や配置等について検討を続けてきた「飯山市中学校適正規模等審議会」では3月23日、益地恵一会長（信州大学教育学部教授）が審議内容を木内市長に答申しました。
答申では、市内の児童数が減少傾向にあることを背景に、平成21～22年度をめぐに、3校を2校に統合することなどを求めています。答申の概要は次のとおりです。
▽中学校の規模に関して：3校の中学校を統合し、新たに中学校2校を置く。

第二中学2年理科選択グループが優秀賞

信越放送（SBC）が主催する「第4回SBC学校科学大賞」の表彰式が3月18日に行われ、飯山第二中学校2年理科選択グループが優秀賞を受賞しました。同グループは、2年生（現在3年生）3人が中心となり、酸素と水素を利用した燃料電池を製作、模型自動車を動かす研究成果が評価されたものです。グループのメンバーは写真左から、小林宏弥さん、中澤大輔さん、井上良馬さんの3人。燃料電池の制作に取り組んだきっかけは授業での先生のお話だったそうです。「賞を取れるとは思っていなかった。31校の中で2番目になって驚き、うれしかった」とのことです。



家にあった模型自動車などを活用して、手作りで研究を完成させました。今後はさらに発展させ、「もっと電圧を上げたり、電極の工夫をしていきたい」と抱負を語ってくれました。

3月市議会から

17年度補正予算・条例など

3月1日に招集された市議会3月定例会は20日間の会期で審議が行われ、上程された94議案はすべて可決されました。

平成18年度予算

2～5ページ参照

平成17年度補正予算

一般会計の補正予算額は、約2億8494万円の減額でした。これにより平成17年度一般会計の予算総額は約147億1302万円となりました。

また、特別会計と水道事業会計で併せて1649万円の増額補正をしています。
▽森林療法推進事業（101万円）：森林セラピーPR情報制作費負担金
▽扶助費（1650万円）：生活保護費の増加
▽災害救助事業（500万円）：災害弔慰金の増額
▽観光振興対策事業（150万円）：戸狩温泉スキー場の再生振興事業への追加補助
▽学校営繕事業（1280万円）：豪雪で破損した第二中学校施設の復旧工事等

条例

▽飯山市保育所設置条例の一部を改正する条例：南瑞保育園と瑞穂保育園を統合し、10月から新たに瑞穂保育園を設置するための改正
▽飯山市若者住宅条例の一部を改正する条例：入居要件を婚姻後「3年以内」から「5年以内」に緩和
▽飯山市下水道条例及び飯山市コミティ・プラント条例の一部を改正する条例：下水道基本料金、汚水料金を引き上げるための改正
▽特別職の職員等の給与等の特例に関する条例の一部を改正する条例：市長、助役、収入役、教育長の給料月額の減額期間を市長の任期までとし、議員の報酬の減額期間を議員の任期まで延長する（議長10％、副議長7％、議員5％、市長25％、助役18％、収入役・教育長16％カット）
▽一般職の職員の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例：給料月額に0.5％を乗じて得た額を減額（4月1日～来年3月31日）

利便性向上と経費削減を視野に デマンドバスの導入を検討

市では、昨年7月より今後のバス交通のあり方を検討するため、交通に関する



△行政経費の削減と利用者の立場に立った新交通システムを検討しています。

世帯アンケート調査やバス利用実態調査を行い、調査結果をもとに各種団体の長の皆さんで組織される飯山市公共交通機関利用促進対策協議会、および交通事業者を含めた同協議会公共交通検討委員会と協働で、今後のバス交通のあり方を検討してきました。

検討の結果、現在のバス交通システムの改善のみでは利便性の拡大、利用者の増加、行政コストの削減は

難しいため、今後、新たなシステム導入を視野に入れた運行システムの構築を行うべきとする方針が示されました。具体的には、電話予約により利用者を自宅から飯山市街地周辺まで運ぶ、バス停や決められた路線のないデマンドバスの導入を考えています。

今後は、デマンドバス実現に向けて関係機関と調整や話し合いを進め、試験運行を経て、順次導入していく予定です。

なお、現在のバスについては、デマンドバスへの転換がされるまで、このまま運行します。

麻しん・風しん予防接種が変更に

このたび予防接種法が改正され、麻しん（はしか）と風しん予防接種の2回接種制度が導入されました。これにより、4月からは、対象者が第1期の生後1歳～2歳になるまで、第2期の5歳～7歳未満（いわゆる保育園、幼稚園などの年長児）の年齢になります。

また接種方法も、麻しん風しん混合ワクチンを第1期、第2期で1回ずつ接種することとなります。

ただし、第1期（1歳～2歳未満）の対象者で、麻しん予防接種、風しん予防接種のどちらか一方をすでに接種している人は、従来の麻しんワクチンまたは風しんワクチンの接種となります（麻しん風しん混合ワクチンではありません）。

なお、今後の予防接種日程および詳細につきましては、乳幼児健診・予防接種カレンダー等をご覧ください。



●問い合わせ先

保健福祉課健康増進係
電話：62-3111
内線 182

第23回

いいやま菜の花まつり

日時：5月3日（水）～5日（金）
会場：菜の花公園

もうすぐゴールデンウィーク 4月29日～5月7日

菜の花周遊バスで名所巡りはいかが！？

◆映画「阿弥陀堂だより」ロケ地めぐりルート
☞飯山駅→阿弥陀堂入口→菜の花公園→小菅→道の駅・千曲川→寺町
運行時間：9時30分から約40分間隔で12便運行
料金：1日パスポート 大人1,000円、中学生500円、小学生以下無料

◆湯めぐりルート
☞菜の花公園→野沢温泉
運行時間：9時50分から約1時間間隔で7便運行
料金：1回乗車につき、大人300円、小学生以下200円

◆問い合わせ：菜の花千曲川ライン広域連絡協議会事務局（市役所商工観光課内 ☎62-3111）

イベント内容

5月3日（水・祝）

開会セレモニー・・・10時～11時
野だて（お茶席）・・・10時～15時
写真撮影会・・・11時～12時30分、13時30分～15時
菜の花オリエンテーリング・・・10時～14時
餅つき大会・・・11時～12時30分
第5回臘月夜音楽祭・・・9時30分～15時
野だて（お茶席）・・・10時～15時
菜の花コンサート「フレンチカフェ」・・・11時～13時
北信州のマスコットがやってくる・・・11時～11時30分、13時～13時30分

5月4日（木・祝）

餅つき大会・・・11時～12時30分
菜の花商店街・・・9時～16時
菜の花迷路・・・9時～16時
菜の花公園ライトアップ・・・22時まで
※天候等により、内容が変更となる場合があります。

5月5日（金・祝）

（期間中）

お問い合わせ先：いいやま菜の花まつり実行委員会
市役所農林課内（☎62-3111 内線262・263）
<http://www.city.iiyama.nagano.jp/nanohana/>